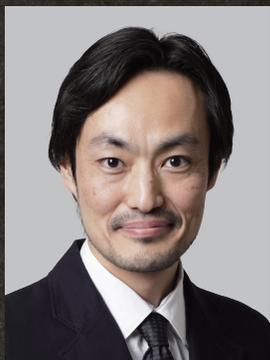
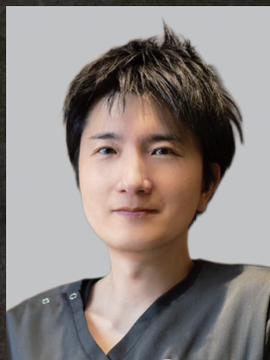


## Versus

## 白内障手術における最新デバイスの有用性



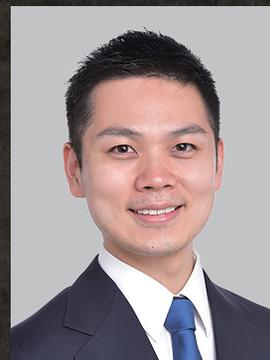
柴 琢也 先生

六本木柴眼科  
院長

野口 三太郎 先生

ASUCA アイクリニック  
仙台マークワン  
主任執刀医

杉浦 毅 先生

杉浦眼科  
院長

坪井 孝太郎 先生

坪井眼科  
院長

本セミナーでは、白内障手術における最新デバイスの有効性と臨床的意義について、各分野のスペシャリストが実践的な知見を共有する。

強膜内固定術におけるヤマネテクニックの精度向上を実現する新デバイス、眼内レンズ抜去時の把持性と安定性を高めるレンズグラバー、前囊切開の操作性を向上させるスタンダード CCC 鑷子、そして核分割の効率化を図るマンティスディバイダーなど、各術式における革新的なツールを紹介する。

さらに、クラスBオートクレーブ「ララメド」による感染症対策にも言及し、手術の安全性と効率性を両立する総合的なアプローチを提示する。今、手術器具として旬なデバイスの使用方法などについて、より深くディスカッションしたい。



Webinar開催

Invitation

3/14 [SAT] 19時-20時

ZOOM事前登録制

<https://x.gd/nW4LZ>

[実名登録制]

